

1. <施策の概要>

基本構想	安全・安心で健やかな暮らしのまちづくり	統括課	健康福祉環境部・健康推進課
基本計画	健康・医療		
施策	健康づくり	関連課	
方針・目標等	◆住民の健康増進 ◆食育の推進 ◆住民主体の健康づくり ◆出産・育児を安心してできるまち		
実施内容	◆健康づくりの情報発信や拠点施設整備 ◆特定健診やがん検診事業 ◆妊娠期の健康づくり ◆乳幼児期の健康診査 ◆育児支援		

2. <指標の設定>

重点	指標	単位	他団体比較		算式・引用等			
			団体名	実績/年度				
①	○ 国保加入者の特定健診受診率	%	府内平均 30.4	24	特定健診・特定保健指導法定結果報告			
②	○ 乳幼児健康診査受診率	%	府内平均 96.0	24	健康推進課調べ			
③	健康増進活動プロジェクト参加者数	名			健康推進課調べ			
④								
⑤								
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(試算)	H27(試算)
①	目標		55.0	60.0	65.0	40.0	45.0	50.0
	実績		31.6	33.0	35.2	37.4		
②	目標		100	100	100	100	100	100
	実績		94.4	95.6	95.7	95.4		
③	目標		5,000	14,500	14,500	14,500	14,500	14,500
	実績		14,005	11,632	10,907	5,460		
④	目標							
	実績							
⑤	目標							
	実績							

3-1. <指標から読み取れる成果と課題>

・平成25年度は、引き続き健診登録制度の定着や地区医師会との調整により、受診期間の拡大を図ることができたため、受診率の増加につながった。受診年齢では、40代、50代の受診率が低いことが課題である。

・乳幼児健診においては、平均で95.4%の受診率ではあるが、受診勧奨等を行っても受診されない方には、電話連絡など必ず接触することで進めてきているが、虐待予防の面からも他課との連携や未受診者への受診促進の仕組みづくりが必要である。

・健康づくりプロジェクトでは、継続して実践されている団体が5つあり、自分の健康増進とまわりの健康づくりの企画から評価まで、住民主体で実施し、定着してきており、一つの団体では、内閣府のボランティア表彰を受賞するなど、関係部門からの一定の評価を受けている。今年度の参加者数の減少は、イベントの中止によるものであり、今後も参加・参画者の拡がりが必要である。

3-2. <住民ニーズ等を踏まえた課題・他自治体の取り組みから学べる点>

・健診後の保健指導においても、現在約3割の受講であるため、内容の工夫を図っていく。

・乳幼児期の健診では受診率も高いため、健診の場所を利用して、育児支援を図っていく。

・健康づくりプロジェクトの活動等の周知方法などを工夫し情報発信につなげていく。

4-1. <施策を構成する事業>

	重点	部 門 / 事業名 / 種別 / 決算書説明頁	事業費(人件費含む) / 事業費のみ / 事業費一財 <単位:千円>					
			H22(実績)	H23(実績)	H24(実績)	H25(実績)	H26(予算)	H27(試算)
1		健康推進課	-	-	12,752	9,539	10,148	-
		介護サービス事業特別会計繰出金	-	-	5,230	3,690	4,299	-
		一般事業 103	-	-	5,230	3,690	4,299	-
2		健康推進課	3,866	4,100	3,683	4,454	4,395	4,400
		保健衛生一般経費	346	340	404	459	400	405
		一般事業 133	253	241	306	459	400	305
3	○	健康推進課	12,320	15,043	22,425	10,696	11,340	11,075
		健康づくり推進事業	1,580	1,350	3,588	1,307	1,951	1,686
		一般事業 133	1,580	1,350	1,641	1,307	1,951	1,686
4	○	健康推進課	65,945	67,613	64,400	70,209	76,184	75,517
		乳幼児健康診査等母子保健事業	36,893	35,852	37,341	35,365	41,340	40,673
		一般事業 135	26,357	25,464	26,835	33,715	39,832	28,787
5	○	健康推進課	67,416	71,047	72,843	75,214	78,165	82,014
		健康増進法に基づく各種保健事業	38,952	39,789	43,598	44,229	47,180	51,029
		一般事業 135	32,039	35,057	33,294	35,349	40,730	39,879
6		健康推進課	5,630	7,497	12,882	8,985	9,266	9,468
		人間ドック検診等保健事業	3,904	3,641	3,844	4,309	4,590	4,792
		一般事業 137	1,211	1,002	1,156	791	1,827	2,147
7		健康推進課	58,251	56,781	63,977	59,412	109,167	77,246
		感染症予防事業	52,182	50,115	57,700	51,842	99,200	67,279
		一般事業 137	50,937	50,115	57,700	51,842	99,200	67,279
8		健康推進課	16,952	74,960	38,453	31,359	-	-
		予防接種助成事業	10,949	67,903	32,871	28,962	-	-
		一般事業 137	7,917	33,871	16,318	28,620	-	-
9		健康推進課	0	13,803	9,787	10,006	10,333	10,462
		保健センター運営事業	0	11,274	6,666	6,848	7,175	7,304
		一般事業 141	0	10,827	6,481	6,637	6,960	7,089
10		健康推進課	-	-	-	5,007	7,087	7,087
		未熟児養育医療費給付事業	-	-	-	2,001	4,081	4,081
		一般事業 135	-	-	-	336	916	916

4-2. <施策を構成する事業の成果と課題>

・成人期の健康づくりにおいて、がん検診の受診率向上のために、無料クーポン券の配布等により、受診率の向上につながった。また、イベント等でがん検診の受診啓発や健診登録制度の周知により、登録者の増加に努めた。・妊娠期及び乳幼児期の健康づくりでは、育児支援と虐待予防の推進にあたり、関係機関との連携調整や個別対応を行った。母子健康手帳交付時には保健師が面接し、教室勧奨の実施や食事の冊子を策定し情報発信を行った。また、乳幼児健診時での待ち時間を利用して、先輩の保護者からの体験談を掲示するなど子育て支援を行った。・健康づくりプロジェクトでは、実践されている団体ごとに目的に沿った活動により健康づくりが進められている。

5. <施策の今後の方向性>

・健康長寿のまちづくりの実現を目指し、行政あげでの健康づくり運動(せいか365)による全庁的な健康増進の推進に努める。・第2期健康増進計画を平成24年度に策定し、まずは、生活習慣病予防のしくみづくり、つながりを意識した子育て力の強化及び住民参加・参画型健康づくりの促進の3つを重点的な取り組みとして、事業を進めていく。  
 ・特定健診、がん検診の受診率の向上に、引き続き取り組んでいく。  
 ・母子保健対策としては、関係機関との連携を図り、支援体制を引き続き図っていく。  
 ・健康づくりプロジェクトでは、行政との協働による実践活動を図っていく。  
 ・健康づくりの拠点である保健センターの整備に向け、研究していく。